

第三章 Quick Setup Wizard

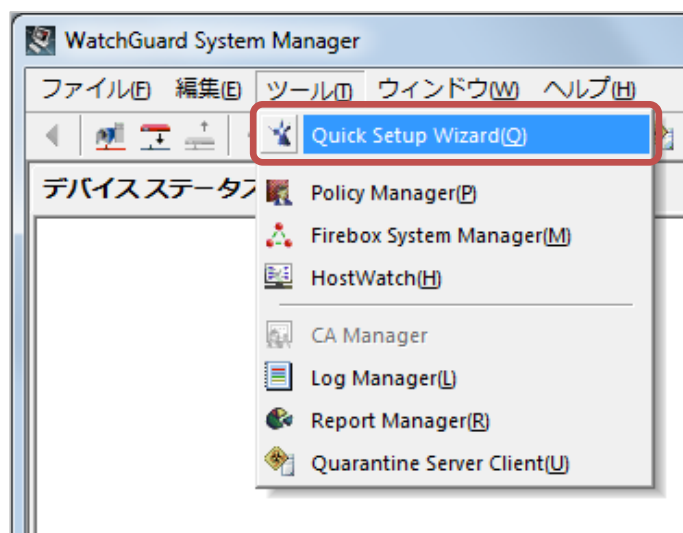
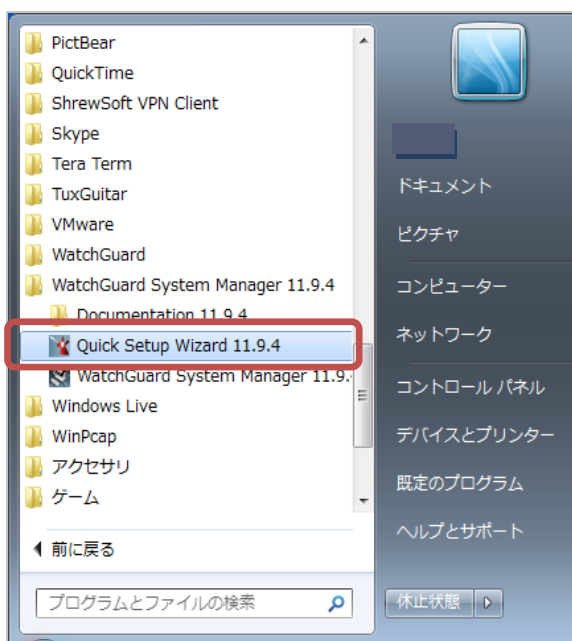
この章では、WSM のツール群に含まれる Quick Setup Wizard で初期セットアップを行なう方法を説明します。



Quick Setup Wizard を正常に完了するために、必ず Firewall(ファームウェア)を事前にインストールしておいてください。(第一章の「事前準備」を参照)

Quick Setup Wizard の起動の方法は 2 通りあります。

1. スタートメニューから WatchGuard System Manager 11.x.x – Quick Setup Wizard 11.x.x をクリック
2. WatchGuard System Manager が起動していれば、ツールメニューから Quick Setup Wizard をクリック



ウィザードが始まります。ようこそ、の画面は次へ。

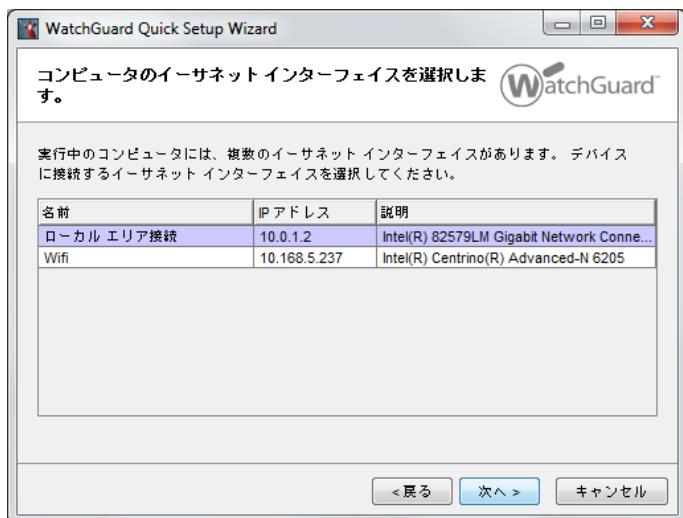


「はい、デバイスは認識される準備ができています」を選び次へ。



※他のオプションは機種の種類やセーフモード起動の方法を指示してくれる、より詳細なウィザードになります

インターフェイスが複数あるとリストが表示されます。XTM と接続しているインターフェイスを選んで次へ。



デバイスが発見されたら次へ。



デバイス名を任意で入力します。




デバイスの外部インターフェイス、内部インターフェイス、DNS、Management Server、リモート管理 の画面ではデフォルトのまま次へ進みます。

デバイスのソフトウェアをアクティベートします、の画面では、あらかじめ取得しておいたフィーチャーキーをテキストボックスにコピー&ペーストして有効化します。もしくは参照ボタンをクリックし、保存しておいたテキスト形式のフィーチャーキーを指定して読み込みます。



次にパスワードを設定します。8文字以上が要求されます。ステータスパスフレーズと構成パスフレーズに同一のものは設定できません。

ステータスパスフレーズはユーザー権限で、設定の閲覧や通信のリアルタイムモニタリングに使用します。構成パスフレーズは管理者用で、主に設定の保存時に使用します。



The screenshot shows the 'WatchGuard Quick Setup Wizard' window. The title bar reads 'WatchGuard Quick Setup Wizard'. The main heading is 'デバイス用のパスフレーズを作成します。' (Create passwords for the device). Below this, there is a sub-heading 'デバイス用の新しいステータスおよび構成のパスフレーズを入力します。 パスフレーズを再入力して、正しく入力されているかを確認します。' (Enter new status and configuration passwords for the device. Re-enter the passwords to confirm they are entered correctly). There are four input fields: 'ステータス パスフレーズ: (読み取り専用アクセス)' (Status Password: Read-only access), 'パスフレーズの再入力:' (Re-enter password), '構成 パスフレーズ: (読み書きアクセス)' (Configuration Password: Read-write access), and 'パスフレーズの再入力:' (Re-enter password). Below the fields, there is an information icon and text: 'パスフレーズには、最低 8 文字を使用する必要があります。' (Passwords must be at least 8 characters long). A link is provided: '次の項目の作成方法の詳細 [強力なパスフレーズ](#)。' (For more details on creating passwords, see [Strong Passwords](#)). At the bottom, there are three buttons: '< 戻る' (Back), '次へ >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel).

「デバイスの構成を確認します」画面で設定のサマリーが表示されたら、そのまま次へ。

「ウィザードがデバイスを構成しています」の画面の後に、正常に完了しましたの画面になれば OK です。



The screenshot shows the 'WatchGuard Quick Setup Wizard' window. The title bar reads 'WatchGuard Quick Setup Wizard'. The main heading is 'Quick Setup Wizard 正常に完了しました。' (Quick Setup Wizard Completed Successfully). Below this, there is a sub-heading 'デバイスを再起動中です。再起動が終わったら、Fireware XTM v11.9 はこのベーシックセキュリティポリシーでデバイスにインストールされます:' (Restarting the device. After the restart is complete, Fireware XTM v11.9 will be installed on the device with this basic security policy:). There is a list of bullet points: '● ルート指定済みモードで動作する' (Operates in root-authorized mode), '● 信頼済みインターフェイスからの管理が可能' (Management possible from trusted interfaces), '● 送信トラフィックを許可する' (Allow outgoing traffic), and '● すべての受信トラフィックをブロックする' (Block all incoming traffic). Below the list, there is text: 'デバイス構成のコピーが次の場所に保存されました: C:\Users\USERNAME\Documents\My'. At the bottom, there is a checkbox: '別のデバイスの Quick Setup Wizard を起動するには、このチェックボックスを選択し完了をクリックします。' (To start the Quick Setup Wizard on another device, select this checkbox and click Complete). At the bottom, there are three buttons: '< 戻る' (Back), '完了' (Complete), and 'キャンセル' (Cancel).

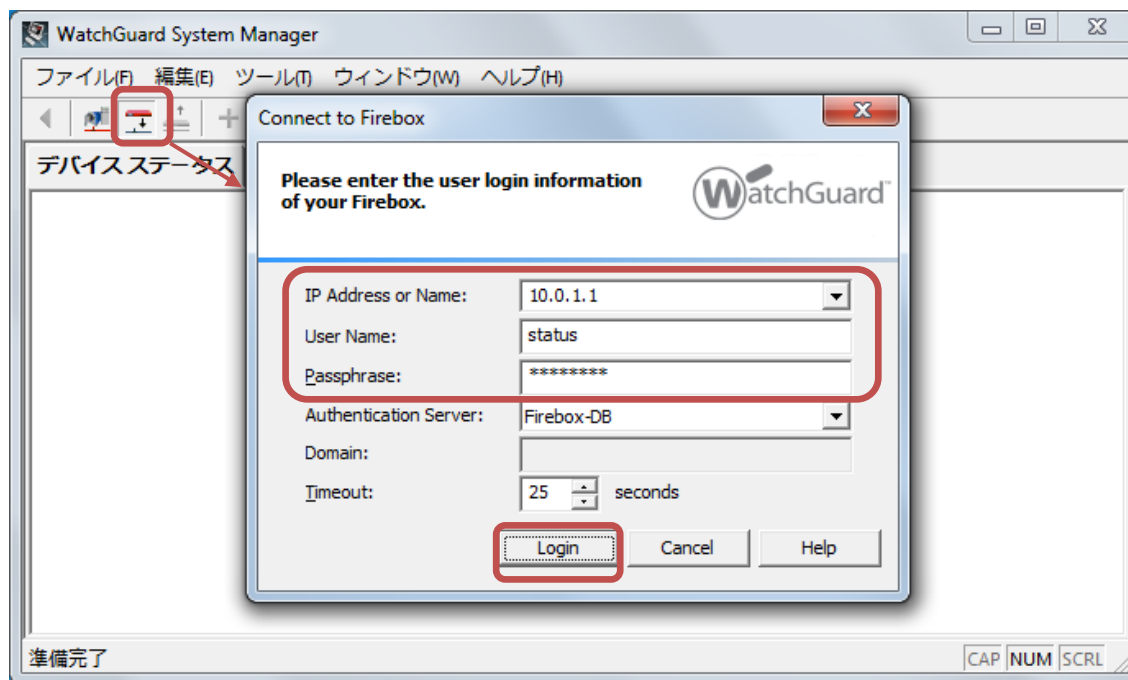
このあと自動的に再起動がかかり、通常モードで起動します。

WSM での接続

Quick Setup Wizard が完了しデバイスが再起動したら、WSM で接続することができます。

ツールバーのデバイスに接続アイコンをクリックすると接続ダイアログが表示されます。

IP Address は 1 番ポートの IP アドレス(10.0.1.1)、User Name は status、Passphrase は Wizard 中に設定したパスワードを入力し、Login ボタンをクリックします。



接続が成功すると、デバイスが表示されます。

